

産業廃棄物収集・運搬及び処分業務仕様書

1. 業務名

県立広島病院産業廃棄物収集・運搬及び処分業務

2. 目的

発注者が排出する産業廃棄物の収集・運搬及び処分を産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処分業者である受注者へ委託することにより、産業廃棄物を適正に処理することを目的とする。

3. 委託する産業廃棄物について

番号	1	2
名称	廃プラスチック	びん・ガラスくず
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラスくず
量	約 6,200 kg/月（予定）	約 600 kg/月（予定）
発生工程	医療行為より発生	医療行為より発生
性状及び荷姿	性状：固形状 荷姿：ビニール袋	性状：固形状 荷姿：ビニール袋
腐敗、揮発等性状の変化に関する事項	特に把握していない	特に把握していない
混合等により生ずる支障	特に把握していない	特に把握していない
JISC0950 号に規定する含有マーク表示に関する事項	マークなし	マークなし
石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、その事項	該当なし	該当なし
その他取扱いの注意事項	特記事項なし	特記事項なし

※ 特別管理産業廃棄物の場合は、廃棄物データシート（WDS）を使用し、廃棄物を実際に引き渡す前に別途発注者から受注者へ通知する。

4. 産業廃棄物の回収方法

（1）コンテナの設置

廃プラスチック用、びん・ガラスくず用コンテナを2基（約5 m³）を設置し、回収時に空コンテナを持ち込み、コンテナ2基は常設している状態にすること。

なお、コンテナの仕様については、受注者のコンテナ仕様で可能であるが、4 m³のコンテナの場合は、5 m³を基準とした週単位・月単位の予定収集量を下回らないよう収集回数を増やすこと。

（2）コンテナの設置場所

中央棟地下1階職員駐車場ゴミ集積場（職員の指定する場所に設置すること。）

(3) 回収周期

廃プラスチック：週6回（月・火・水・木・金・土）

びん・ガラスくず：月に1回

(4) 廃棄物の分別

発注者の責任で行い、異物の混入がないように努める。

(5) 搬出経路

搬出経路は、搬出経路図による。

5. 産業廃棄物管理票(マニフェスト)について

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第十二条の三の規定により産業廃棄物管理票(以下マニフェストという。)を交付し廃棄物の処分管理を行うものとする。

なお、マニフェストについては、電子マニフェストを利用するものとする。